



日本ルーテル同胞教団
— 広報 —

仙台市青葉区愛子中央 2-14-15 ルーテル同胞センター

2022年1月186号

のぞみ

巻頭言

「神の子、イエス・キリストの福音のはじめ」

愛子中央キリスト教会牧師 佐々木 宏光師

「神の子、イエス・キリストの福音のはじめ。」 マルコの福音書 1章 1節

マタイはイエス・キリストの誕生を系図から辿ります。ルカは綿密に時代からイエスキリストの誕生を語ります。ヨハネは深淵な言葉を持って、光であるお方の誕生を語ります。唯一マルコだけはイエス・キリストの誕生を記さず、「福音のはじめ」という言葉をもって福音書を書き始めています。しかしマルコはイエス・キリストの誕生こそが福音のはじめだと言い表わします。

福音とは何でしょうか。皆さんが知っておられる通り、「エウアングリオン＝良い知らせ」です。戦いの勝利の知らせ、子供の誕生の知らせなどに用いられました。イエス・キリストが誕生した時は皇帝アウグスト(ルカ 2:1)が治めていた時代です。アウグストとは「尊厳な者」を意味する愛称で、皇帝としての正式名は「Imperator Caesar Divi Filius Augustus」です。意味は、「インペラトル(最高命令権をもつ者の意味)、カエサル(後のカイザー、皇帝の意味)、神の子アウグストゥス」です。アウグストの時代、神の子はまさに皇帝自身を指し、神の子がイエス・キリストだとする事は明確な国家反逆罪です。

マルコは福音書を書くにあたり、神の子はイエス・キリストその人であると書きます。彼は絶対的な力、ローマ帝国に逆らっても福音を記すのですが、彼は最初から信仰が強かったのではありません。マルコが最初に登場するのはマルコ 14:50 と言われます。イエス様の前から逃げ出す信仰です。さらに使徒 13:13(注 12:12)においてもマルコは大抜擢された伝道旅行から逃げ出すのです。しかしマルコの信仰は終わりませんでした。なぜならば自分のためにパウロと反目してまで支えてくれたバルナバがいてくれたからです(使徒 15:36-39)。かつて役立たずで逃げ出したマルコ。挫折してバルナバと大喧嘩するほどにパウロに激しく叱られたマルコ。そのマルコが立ち直りました。リバイブされたのです。そして福音書の記者となり、当時の大伝道者パウロの助けとなったのです(コロサイ 4:10、ピレモン 24、Ⅱテモテ 4:11)。

マルコは言いました。「神の子、イエス・キリストの福音のはじめ。」このはじめという言葉はギリシャ語のアルケーという言葉です。単なる時間的な始まりを表す言葉ではなく、事柄の根源、はじまり、原点、資源ということが出来る、はじまりの源という意味を持つ深い言葉です。ここにマルコの信仰の始まりがあった。イエスキリストとの始まりを経験したマルコがいました。

今あなたにとってのバルナバとは誰でしょう。あなたを愛して支え、信仰に導いてくださった方はどなただったでしょう。またあなたにとってのマルコとは誰でしょう。あなたが神様から受けた愛をあなたは誰に注いでいるでしょう。コロナ禍の日常において、私たちはどのような愛を示すことができるでしょう。2022年、あなたはどんなはじまりを経験するのでしょうか。神様に期待しましょう。

教会ニュース・祈りの課題

埼玉ルーテル同胞教会

- ◇ 1月23日に2022年度の教会総会が終了し、今年度の事業計画が決議されました。続けて埼玉教会のためにお祈り下さい。
- ◇ 齋藤信和家に誕生した男児、創(はじめ)君の小児洗礼式を2月中に行う予定です。
- ◇ コロナ禍の中での集会のため、教会で空気清浄機を購入し、礼拝等集会の時に使用しています。
- ◇ 2021年度は52回の聖日のうちコロナ禍の緊急事態宣言のため、17回の礼拝を中止しました。2022年度はそうした事態にならないことを願っています。

仙台南吉成キリスト教会

- ◇ 2021年は新型コロナウイルス感染防止のため25週間(聖日)にわたって公開礼拝を休止しました。
- ◇ 昨年7月11日に木本徳松兄(木本真介兄のお父様)が病床洗礼を受けました。
- ◇ 昨年12月24日のクリスマスイブは、12回に分けて燭火礼拝を行いました(教会員と求道者の部が3回、高校生の部が9回)。合計で235名が出席しました。教会員と求道者は67名、高校生は168名の出席でした。
- ◇ クリスマスと年末年始(銭谷師が講師を勤める尚綱学院高等学校の冬期礼拝出席奨励期間)に合計で257名の高校生が礼拝に出席しました。
- ◇ 昨年の12月14日に松本千秋兄が天に召されました。92年の地上の生涯でした。葬祭会館にて銭谷師の司式で告別式が行われました。
- ◇ 教会ホームページで説教視聴が出来ます(minamiyoshinari.com「ミナミヨシナリ ドット コム」で検

索)。教団ホームページからも移動できます。

- ◇ 1月16日から公開礼拝を休止しています。

愛子中央キリスト教会

- ◇ コロナ禍ではありますが、十分な配慮の元でクリスマス諸集会は祝福の内に行う事ができました。延べ198名が諸集会に集い、初めて来られた求道者の方、久しぶりに来られた方などと楽しく親しく交わることができて感謝でした。
- ◇ 1月9日(日)新年お楽しみ会を行いました。餅つきこそできませんでしたが、カルタ取り等喜びの内に新年を迎える事ができました。
- ◇ 新会堂建築が昨年11月から着工し、今年3月末に完成予定です。グレースチャペルと命名され、4月イースター礼拝から新会堂にて礼拝をささげることになります。続けてお祈りに覚えて下さい。

仙台新生キリスト教会

- ◇ 9月13日(月)牧師は市民講座のタピオで、「星の一生とベテルギウスの今」というテーマで話をしました。
- ◇ 弓削恵則兄は熱海市での災害支援活動を終え、9月末に仙台に戻ってきました。災害支援のOBJで活動しています。
- ◇ 10月24日、三浦牧子姉の洗礼と5才の丞真くんの幼児洗礼式が行われました。丞真くんは毎日、動画で聖書の話聞いています。
- ◇ 12月25日、クリスマス会を開くことができました。ゲームなどで楽しい一時を過ごしました。

石巻希望の家

- ◇ 2021年は、神様からの恵みと、また皆さんから多くの祈りと支えを頂きながらここまで来ることができました。
- ◇ 10月中旬から3月上旬まで、伊藤神学生と笠井神学生が奉仕のために、週末に希望の家に来てくださいました。主な活動は：近所の人たちに会って話し親交を深めること、クリスマスコンサートの準備やお手伝い、日曜日の午後3—4PMの小集会での音楽とメッセージ。これまでの多くの奉仕を心から感謝しています。
- ◇ 12月19日に、2年ぶりのクリスマス・ライブ・コンサートを、希望の家近くの上釜会館で行うことができました。コンサートのメイン演奏者は、ピアニストの Paul M.(Gong Min)さんと、ボーカリストの Zion さんでした。クリスマスメッセージは伊藤神学生が担当しました。
- ◇ 希望の家では、私たちと共に働く日本人が起こされるようにと、かなり前から祈ってきました。その結果、伊藤神学生は卒業後、石巻における開拓伝道のための牧師として、共に働くことが決まりました。神様への感謝の気持ちでいっぱいです。震災から10年間、種まきをしてきたこの地に、教会が建てられるように、どうぞこれからもお祈りをよろしくお願いします。

盛岡月が丘キリスト教会

- ◇ 皆様のお祈り感謝いたします。昨年、12月11日に盛岡市民クリスマスコンサート(月が丘クワイヤによる合唱)を、市民文化ホールに半数の観客で行いました。キャロルとバッハのコラール「主により頼み」、そし

て11年目の冬を迎える大震災被災者を覚えての曲目をチャリティーコンサートとしてと、欲張りですがクリスマスメッセージ込みでできました。

- ◇ エssenシャル・ワーカーと年配の方が多いため、礼拝は、3回の分散で、二回目は、ズーム併用です。水曜夜の聖研・祈祷会もズーム併用で、「イエスのたとえ話し」をグループ聖書研究形式で始めました。
- ◇ 今年から、教会創設50周年にむけて、「礼拝の民として歩む」という3年目標を始めました。

ハレルヤチャペル滝沢

- ◇ 「聖書を読む会」は毎週4名の婦人が集まり使徒行伝を2章ずつ読んでいます。未信者の方々も加えられており、彼らが福音を良く理解して信仰の決断ができるようにお祈りください。
- ◇ コロナ渦ですが、他教会のクリスチャンの子供たちを招いて、交流会を持ち、子供たち同士のつながりができればよいと考えています。
- ◇ 昨年秋に行なわれたフリーマーケットに出された男性用衣類を路上生活者支援を行っている教会に送りました。

盛岡東松園キリスト教会

- ◇ 尊い主の御名を崇め讃美します。
- ◇ 皆様のお祈り感謝します。コロナ禍の中でも、主の御手に守られ、礼拝が捧げられて居りますことを感謝します。今年は降雪が多くて、除雪の心配がありましたがありませんでした。幸い、協力者が与えられて感謝しています。きれいに除雪して下さって、ホットしています。
- ◇ 高齢化と共に、様々な教会の維持管理に対処する力が落ちてまいりま

した。只、主の憐みと恵みの中に守られて居ります事を感謝しています。続けて、祈りの応援を宜しくお願い致します。

八戸聖書キリスト教会

- ◇ いつも八戸教会のために覚えてお祈りいただき、ありがとうございます。コロナ禍ではありますが昨年度中は、8/29～9/26迄礼拝休止期間がありました、10/3日再開後は休むことも無く礼拝が守られております。
- ◇ 10/16(土)講師佐々木武先生とZoomで行う特別集会を持ちました。初の試みではありましたが、とても良い集会となりました。感謝。
- ◇ 12/19クリスマス礼拝を行いました。24聖夜祈り会には少ない参加人数ではありましたが、地元新聞が取材に来られ、当教会の記事が写真入りで掲載されました。(八戸聖書キリスト・デイリー東北検索で見つかります)
- ◇ 1/30教会定期総会が守られ、新年度に向けて歩み出そうとしています。お祈りください。
- ◇ 今春から澤田友樹兄、掘ゆずり姉、三浦求さん、野の花姉がそれぞれ就職・進学に備えています。お祈りください。
- ◇ 白寿の会(高齢集会)から、各教会や長期で教会を休まれている方などに手作りカレンダーをお送りし、好評いただいて励まされています。電話やお便りなどを心より感謝します。高齢者が増えてますが助け合いながら信仰が守られますようにお祈りください。
- ◇ 5月頃に、召天者記念と併せて春の特伝を計画しております。

大館ルーテル同胞教会

- ◇ お祈り感謝します。コロナ禍にあって、感染予防に気をつけながら毎主日の礼拝と平日の祈り会が継続できている恵みを、主に感謝します。先の事は見えませんが、主の守りを信じ祈り続けています。
- ◇ 1月16日に新年度の教会定期総会を開きました。「愛と全能の神を告白し実を結ぶ教会」を目標に掲げ、マルコ9:23, 24節を指標聖句として踏み出しました。霊の戦いは激しいですが、先立つ主に期待し、兄弟姉妹心を合わせて進みます。
- ◇ 2月27日の礼拝後、短時間の信徒研修会を予定しています。テーマは「恵みあふれる祈りの生活(2)」です。講師は佐々木牧師。予定通りできますように。
- ◇ 2月20日予定の市内合同祈り会はコロナ禍のため中止となりました。当日は各教会単位で市内の諸教会を覚えて祈る日となります。

北秋田キリスト教会

- ◇ お祈り感謝します。コロナ禍にありますが、主日礼拝と平日の祈り会を継続できていることは感謝です。身近に感染者が出ないように祈り願いつつ歩んでいます。
- ◇ 1月23日に新年度の教会定期総会が開かれました。今年は「聖書に根ざし福音に生きる教会」を掲げ、使徒2章42節に立って踏み出しました。お祈りください。
- ◇ 小さな教会ですが、教会員の多くが病と闘っています。施設入所者が3名。病気療養中の兄姉が3名。1月には2名の入院者が出ました。けれども主は真実な御方です。み言葉に励まされて喜び進んでいます。
- ◇ 責任牧師として今年も奉仕して下さる大館教会の佐々木武牧師ご夫

妻を覚えて、霊肉強められますようお祈りください。また身近な方々の救いのためにお祈りください。

合川聖書キリスト教会

- ◇ 本年の聖句、詩篇 119 : 105。
「あなたのみことばは、私の足のともしび、私の道の光です。」みことばを土台とし、そのみことばの光に日々照らされて歩んでいきたいと一同願っています。
- ◇ 小原牧師は、継続教職として、2022年一年間奉仕します。
- ◇ 今年から、具体的に「教会の今後・将来」に備えていくこととなります。
 - ・年2回ほど、信徒だけで主日礼拝の準備一切をし、礼拝の時を持つ。
 - ・固い会議式でなく、リラックスして話し合いする時を持ち、教会運営をする。
 - ・奉仕の引継ぎの促進、奉仕への積極的な関わり、教会管理（建物、財産、会計等）の工夫と意識共有を進めていきます。

能代ルーテル同胞教会

- ◇ 今冬、能代は平年の三倍以上の積雪となっております。駐車場に高く積み上げられている雪の排出をしなければなりません。屋根からの落雪による被害も懸念されます。守られますようお祈り下さい。
- ◇ 元旦礼拝から2022年も始めることが出来ました。年末年始の寒波による悪天候で、例年の半数にも満たない出席数でしたが、教会と会員の一年の祝福を祈りました。
- ◇ 1月23日（日）定期総会を行いました。事業計画も予算も原案通り可決されました。今年度は駐車場の整備計画として、アスファルト舗装と玄関前融雪工事を行う予定です。

- ◇ 2月20日（日）午後から信徒研修会を行います。講師は岡部五百子師です。
- ◇ 3月13日（日）午後2時から春の音楽会を開催します。伝道のための集会です。

秋田栄光キリスト教会

- ◇ 12月、教会全体のクリスマス祝会はできませんでした。しかし、伝道の機会ですので、小グループに分けて、クリスマス会をしました。5、6人のグループに、未信者を招くという方法です。そこで伝道メッセージをしました。6グループの集まりでしたので、10人の未信者の方に、イエス様の恵みを伝えることができました。感謝。

秋田恵みキリスト教会

- ◇ いつもお祈りに覚えてくださり感謝いたします。
- ◇ 昨年12月12日の礼拝において、山内留美子姉（前仙台南吉成キリスト教会員）の転入会式を行いました。山内姉のためにお祈りに覚えていただければ幸いです。
- ◇ クリスマス礼拝において、一人の方が受洗の恵みにあずかりました。
- ◇ この春から社会人として新しい歩みをされる予定の越後屋蒔恵姉、また、小学校に入学予定の教会員の子供さんがおります。どうぞ、新しい歩みの上に神さまの恵みと導きをお祈りいただければ幸いです。
- ◇ 定期的に礼拝に集っておられる未信の御婦人がおります。この方の救いを求めて祈っています。どうぞお祈りくだされば幸いです。

秋田中央キリスト教会

- ◇ 斎藤憲生長老は、治療のため12月来、入院しています。御癒しを祈っています。その他にも、会員の体調

- 不良、治療の必要が多くなっており、とりなしを必要としております。
- ◇ ご近所のご婦人と、毎月一回、会員同席で短い礼拝の時をもっています。「気持ちが落ち着きます」と言ってくださいます。
- ◇ 求道中の竹内様は、毎月主日礼拝に出席し、また、土曜日の清掃を手伝ってくれています。その時よく雑談を楽しんでいます。
- ◇ 基督兄弟団秋田ベテル教会の閉鎖を受けて、一人の姉妹が客員として出席しています。

河辺家の教会

- ◇ お祈りに感謝いたします。
- ◇ 厳しい寒さと雪の毎日が続いています。
- ◇ 森の木々は白く美しいのですが、除雪作業の毎日が続くと 80 代に入った長老は少し大変です。でも日曜の朝は若い兄弟が助けに来て下さり、感謝です。
- ◇ 又長い間礼拝を休んで居られた御一家が戻って来られ会員一同うれしく感謝しました。一月には姉妹の弟さんが、兄弟のお母さんが亡くなりました。秋田には 2～3 度しか訪ねて来られませんでした。さびしくなりました。
- ◇ 教会員の子供達も、沖縄、東京、仙台と仕事や学びのために離れて暮らしています。それぞれの家族を思い祈る日々でありたいと思います。
- ◇ 昨年受洗された姉妹、求道中の方が礼拝前の小教理の学びに忠実に参加され感謝です。

新屋キリスト教会

- ◇ 昨年 11 月越前屋茂兄が召天しました。89 歳でした。コロナ禍でしたが無事葬儀が守られ感謝いたします。

- ◇ 昨年 12 月のクリスマス礼拝は、教会の兄弟姉妹のほか 9 名の来会者が与えられ、出席者みんなにサキホコレのおにぎりとお菓子をお渡ししました。
- ◇ 例年の 3 倍の積雪量と言われる中ですが、守られています。
- ◇ アービック(お友だちの礼拝)は、コロナ禍でも継続して出席するお友だちが与えられています。2 月には十戒の暗唱聖句大会を予定しています。子どもの感染が拡大する中、お友だちとその家族が守られるように毎週お祈りしています。
- ◇ 1 月 30 日(日)は定期総会です。新年度は「主の栄光を知る一年として」(ハバクク 2:14)をテーマに歩みを進めていきます。禍の中にさえ、ご自身の御業を確かにされる恵みがあることを信じます。

大曲ルーテル同胞教会

- ◇ 新年に入ってから大雪で除雪などに励んでいます。
- ◇ 郷土史講座は、2/20(日)礼拝後に予定しています。
- ◇ イースター(復活祭)は 4/17(日)で、主の復活をお祝いし、よみがえりの春にふさわしく予定しています。
- ◇ 新年の礼拝説教は、イザヤ書から回復と希望の預言が継続されています。

本荘ルーテル同胞教会

- ◇ いつも本荘教会のためにお祈りくださりありがとうございます。
- ◇ 1/23(日)に定期総会を行いました。昨年は書面開催でしたが今年是对面式で開催できました。例年は午後に行っていましたが、今年は感染防止のために礼拝を 30 分繰り上げて 10 時から始め、その後 11 時から正午までの時間帯に行いました。

詳細は後日送付します「総会資料」をご覧ください。

- ◇ 最近、市内でも新型コロナの感染者が急増してきましたので、感染予防のため 1/30（日）から 2 月中旬頃まで日曜礼拝を休止し、この期間は「礼拝マニュアル」に従って個人礼拝をすることにしました。教会の兄弟の信仰と健康が支えられますようお祈りしていただければ幸いです。

新潟シャロームキリスト教会

- ◇ 昨年来、旧会堂の土地建物の売却そして新会堂の購入に向けて Mission S. W. G との名を掲げ、プロジェクトを進めております。Mission S. W. G

とは、「神の御業を見る」任務という意味があります。

- ◇ 売却が成立した土地建物は境界確定を終え、本年 1 月 18 日に売却先へ引き渡し完了しました。
- ◇ 前後しますが、昨年 11 月 8 日に新潟市江南区酒屋町に新会堂を取得し、リフォームを始めました。献堂式は春頃を予定しております。どうぞお祈りください。
- ◇ 新たな地域での働きが始まりました。この地を新潟宣教の拠点として主が用いてくださるよう、また全ての必要が満たされるようお祈りください。そして共に主の大いなる御業を見る者とさせていただきたいと願っています。